

# ニュースレターQ

天保8年(1837年)創業 / 第208号(2024年11月1日発行)

## スギウラ株式会社

〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 2-2-8

【HP】 <http://www.kamisugiura.co.jp/>

【TEL】 027-361-5808 (代) 【FAX】 027-361-1272 【MAIL】 [water@kamisugiura.co.jp](mailto:water@kamisugiura.co.jp)

【SHOP】 <http://www.dotrakuichi.com/sugiura>

【Twitter】 @sugiura\_maruq

今月の用紙：ハンマートーンGA 山吹 100K

一段と秋めいた気候になり、朝晩の冷え込みが身に染みるようになってきました。長袖のシャツや上着を着て、ちょうどよく感じる季節です。

枕草子に「秋は夕暮れ」と書かれているように、秋は太陽が沈んでゆく時間帯が印象的な季節です。夏場は赤色が強いイメージですが、秋になってくると黄金色の優しい色合いになります。私はこの夕暮れ時の風景が好きで、きれいな夕焼けに遭遇できた時はつい写真に収めたくなくなってしまいます。

なぜ秋の夕暮れが美しく見えるのかというと、他の季節に比べて水蒸気が少ないのと同時に、花粉や黄砂などのホコリも舞いにくくなります。空気中の不純物が少なくなって光が遠くまで届くため、夕焼けの光が空になじみやすく、きれいな夕焼けに見えるのだそうです。

夏の暑さが過ぎ去って、冬の本格的な寒さが来る前の、わずかな過ごしやすい季節です。たまには空を見上げて、この時期しか見られない風景をじっくり味わってみるのも良いかもしれません。 (F)

## 新商品「ハイティアーユポ」

合成紙の代名詞ともいえるユポを製造している「ユポ・コーポレーション」から新商品が発売されました。「ハイティアーユポWSFL110」です。レーザープリンター対応のため、小ロット・多品種のお仕事におすすめです。PETに不織布を貼りつけており、不織布面が和紙調の風合を出しているので、お酒のラベルやお菓子の掛け紙の用途におすすめです。規格サイズはA4のみとなっています。実際にプリンターで試し刷りをされたいお客様はサンプルのご用意がございますので弊社営業担当にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。(S)

## 再生 100%の未晒封筒発売

弊社取扱い封筒メーカー「寿堂紙製品工業」から新商品が発売されました。環境に配慮した封筒「再生100%未晒クラフト」です。再生紙100%なので、市役所やSDGsに力を入れている企業様向けにおすすめです。さらに封筒の裏面にはFSC認証マークが印刷されているので一目で環境配慮商品だと分かるのも強みになっています。サンプルのご用意もございませんので興味のあるお客様は弊社担当営業にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。(S)

### 再生 100%未晒クラフト商品規格表

規格・サイズ	厚さ	貼り方	入数
長 3 定形郵便	100g	サイド貼	1,000 枚
角 2 定形外郵便	100g	サイド貼	500 枚

## マーチング

私は音楽が好きで子供の頃からピアノやエレクトーンを習っていました。聴くことも好きでクラシックやジャズ、ポップスなどジャンルもこだわりなく広く浅く聴きます。CDで演奏者の違う同じ曲をわかっている風に聴き比べるのもありますが、やはり生演奏が最高です。ライブの空気を味わうと気持ちだけでなく体もワクワクします。そんな私の影響か姪たちも楽器を奏でます。その姪が中学生になって吹奏楽部に入りトランペットを演奏するようになりました。私自身、今までホールで吹奏楽を聴くことはありましたが、あまり興味のなかったマーチングは触れることがありませんでした。姪のおかげで新しい分野に触れる機会ができ、実際のパフォーマンスに触れると感動！でした。

「音楽のある街・高崎」は色々なイベントがありますが、毎年秋に高崎マーチングフェスティバルが開催されます。今年35周年で県外の実力派チームも参加するそうです。マーチングは演奏とパフォーマンスの両方が楽しめます。当日は、街中でパレードを見た後、アリーナでのパフォーマンスも見に行く予定で今からワクワクドキドキしています。(た)



## 頭の体操

ある所に3人の村人(A,B,C)がいました。1人は天使、1人は悪魔、1人は人間です。天使は常に真実を言い、悪魔は常に嘘をつき、人間は嘘をついたりつかなくなったりします。3人は次のように言いました。

A「私は天使ではない」 B「私は悪魔ではない」 C「私は人間ではない」

さて、この中で人間は誰でしょうか？

## 紙の記念日

日本には数多くの記念日があります。建国記念日などの国民の祝日や、節分や七夕などの伝統的な年中行事の日、そして「良い夫婦の日」や「ポッキー&プリッツの日」といった「〇〇の日」「〇〇記念日」などの記念日です。3つめの記念日は業界や企業が自分たちの活動や商品のPRを目的として自由に提唱している記念日で、知名度の高低に関わらず多種多様かつ無数に存在しています。

そんな「〇〇の日」ですが、紙にまつわる記念日もいくつか存在しているのはご存じでしょうか。今回はその中から一部をご紹介します。

### ① ティッシュの日(10月4日)、トイレットロールの日(10月11日)

両日とも家庭紙製品を製造している日本製紙クレシアが制定した記念日です。日付の由来としてはティッシュの日は「ティ(10)シュー(4)」という少々力業な語呂合わせからきています。トイレットロールの日は「トイレット(10)」と、「ロール(roll)のII(エルエル)」を数字の11と見立てて10月11日となっています。ティッシュもトイレットロールも当たり前存在にスポットライトを当てることで、その便利さや歴史を考える機会にしてほしいという目的で制定されました。

### ① おりがみの日(11月11日)

折り紙や折り紙関係の雑誌・書籍の販売、折り紙普及のイベント開催に携わっている日本折紙協会が制定しました。数字の1が4つ並ぶことから、それぞれの1を正方形の折り紙の1辺と見立てると全部で4辺を表すことになるため、11月11日と決めたそうです。折り紙の楽しさ、教育的な効果などを多くの人に知ってもらうことを目的とした記念日です。

実は「紙の記念日」と言われている日も存在します。明治8年2月16日に東京の王子で日本の近代製紙産業の原点とも言われている抄紙(しょうし)会社の工場が運転開始したことにちなみ、12月16日が「紙の記念日」と言われるようになりました。ただし、この日については特定の企業や団体がイベントやキャンペーンを開催しているという実態はありません。しかし人々から紙への親しみや思い入れが強くあったからこそ「紙の記念日」が存在しているのではないのでしょうか。

上記で紹介した記念日以外にも、様々な紙にまつわる記念日が存在しています。みなさんも調べてみると思わぬ物の記念日が見つかるかもしれません。

(ま)

## 平成レトロ

ここ数年、若者のトレンドの一つに「レトロブーム」というものがあります。昔ながらの純喫茶や銭湯、インスタントカメラや古い街並みなど、昭和のアナログ感という魅力を楽しむものです。それに加え最近では「平成レトロ」というものも流行するようになりました。「平成レトロ」とは、80年代後半から2000年代初頭にかけての平成初期の文化にスポットライトを当て、当時のアニメやドラマ、音楽やファッションなどをリバイバルするというトレンドです。

そんな「平成レトロ」が盛り上がりを見せている要因として「幅広い層が楽しめる」ということが挙げられるそうです。今の20代から30代にとっては自身が子供の頃に親しんだ時代のもので懐かしさ、10代からは「なんか古くてダサイけど、それが逆にかっこいい」といった「逆張りするセンスの良さ」という価値観により評価を受けています。さらに上の世代にとっても、自分や周りの子供が小さい頃に触れていたものを当時の思い出とともに懐かしむことができます。

昨今では「平成レトロ」の波とアニメやキャラクターなどの「誕生〇周年」が重なり、当時のおもちゃの復刻版が発売されたりコラボカフェや展覧会が開催されたりと大きな盛り上がりを見せています。私も懐かしさと当時手に入れられなかった悔しさで、つい財布の紐が緩んでしまいがちなので、気を付けつつブームを楽しみたいと思っています。

(二)

### 頭の体操 解答

人間は村人Aです。

まず、悪魔は常に嘘をつくので「天使ではない」「人間ではない」と発言すると真実を述べたこととなります。なので、「悪魔ではない」と発言した村人Bが悪魔であることが分かります。次に、天使は常に真実を言うため「天使ではない」と発言すると嘘をつくこととなります。したがって、「人間ではない」と発言した村人Cが天使になります。ということで、残った村人Aが人間ということになります。

# 山梨への社員旅行

去る10月12日・13日と、コロナ禍を挟んで実に6年ぶりとなる社員旅行へと行ってまいりました。今回の行先は、山梨。富士山に関連した自然豊かな観光地を満喫し、ワインやほうとうなど山梨グルメに舌鼓を打つ、一泊二日の楽しい旅でした。今回は、その模様をダイジェストにてご報告いたします。

まずはバスに乗り込み意気揚々と出発したものの、さすが三連休の初日で高速道路は大渋滞しており、和気あいあいと語り合いながらも進むこと5時間、予定より2時間遅れでようやく山梨へと到着しました。予定では武田家所縁の寺社仏閣を巡るはずだったのですが、そこは泣く泣くカットして、昼食のビュッフェにて食べきれないほどのごちそうとシャトレーズのスイーツ食べ放題を楽しみました。食後はマンズワイン勝沼ワイナリーを訪れ、国産ワイン製造の歴史にまつわる数々の展示や高級ワインの試飲などを堪能しました。個人的には白ワインの古酒が気に入りまして、いつかまた飲めると良いなと思っております。

そうこうするうちに日暮れ時となり、河口湖畔のお宿にて温泉に入り、甲州の味覚を味わい、にぎやかに歌い騒ぎながら一日目の旅程は完了となりました。

二日目は遊覧船にて河口湖の景色を巡り、ちょうどよく雲の晴れた富士山頂を拝むこともできました。続いて訪れた忍野八海では、澄み切った富士の湧水に感嘆し、出店の食べ歩きを楽しみました。その後の富士山レーダードーム館では、自然災害への備えと気象観測の歴史を学びつつ、富士山頂のブリザードと同等の冷気と風を人工的に味わうという、たいへん刺激的な体験をいたしました。

昼食は山梨名物のほうとう鍋をいただき、沢山の地元野菜と太切りの麺でお腹いっぱいとなりました。そして最後は、富士山の溶岩流によって生み出された洞穴である富岳風穴を訪れ、古くから夏の間に氷や種子・菌などを保存していたと言われる天然の清涼空間を探検しました。

群馬にも「おきりこみ」や荒船風穴などよく似たものがありますが、実は甲州弁と上州弁の語彙もほぼ同じものが多いようです。群馬と山梨の共通点に思いを馳せながら、今回の旅路は終わりました。（さ）